

2026年9月24日

MP 五協フード&ケミカル株式会社

新商品：新しい植物由来食物繊維素材「タマリンドファイバー」を 食品開発展 2026 に出展

幅広い食品・化成品素材を提供するメーカー兼商社 MP 五協フード&ケミカル株式会社（本社：大阪市北区）は、2026年10月14日（水）から16日（金）まで東京ビッグサイトで開催される食品素材・健康食品素材の専門展示会「食品開発展 2026」に出展し、植物由来食物繊維素材「タマリンドファイバー（商品名タマリンドファイブ）」をご紹介します。（詳細：[新しい植物由来食物繊維「タマリンドファイバー」商品サイト](#)）

「タマリンドファイバー」は、熱帯植物であるタマリンドの種子由来の食物繊維素材です。その主成分であるキシログルカンが腸管を含む消化管粘膜のバリア機能の保護をサポートすることが報告されており、キシログルカンに着目した新素材が「タマリンドファイバー」です。



注目素材「タマリンドファイバー」とは

「タマリンドファイバー」は、熱帯植物であるタマリンドの種子由来の食物繊維素材です。タマリンドは世界各地の熱帯地域で親しまれている植物で、大きなものでは20mを超える高木の常緑樹で、その果実は飲料や菓子、調味料など幅広い食品に利用されています。



開発の背景

当社は60年以上、タマリンド種子に豊富に含まれる成分に着目し、食品や化粧品の増粘・ゲル化のための素材であるタマリンドシードガム等の製品開発を行ってまいりました。その中で、タマリンドの種子に豊富に含まれる成分 キシログルカンが粘膜保護作用を持つという研究が多数報告され、海外で胃等の不快感や下痢・便秘に対する製品に活用されている事例が増えて参りました。また、当社は今後増大する医療費という社会課題の解決には、食品やサプリメント等日常的に摂取できるものによる健康維持が重要であると考え、健康に寄与する機能性素材の研究を強化してまいりました。そのような中で、当社が長年向き合ってきたタマリンドの力を最大限に活かし、皆様の毎日の健康を支える素材として新たに開発したのが「タマリンドファイバー」です。

キーワードは「トロトロ成分」

「タマリンドファイバー」の主成分は「キシログルカン」です。キシログルカンは高い粘性を持ち、特徴的な“トロトロ”とした性質の食物繊維です。

前述の通り、近年の研究では、キシログルカンが腸管を含む消化管粘膜のバリア機能の保護をサポートすることが報告されています。腸内環境の維持には腸内細菌へのアプローチだけでなく、栄養吸収や免疫機能を担う腸管そのものの健全性も重要な要素と考えられています。

このようにキシログルカンを主成分とする「タマリンドファイバー」は、新たな視点から提案できる食物繊維素材です。

展示会では新たな知見もご紹介

食品開発展 2026 の当社ブースでは、「タマリンドファイバー」の特長や新たな知見についてご紹介いたします。健康食品をはじめ、飲料、ゼリー、デザートなど幅広い製品開発にご活用いただける提案を予定しています。

素材開発や新商品の差別化をご検討中の皆さまにお役立ていただける情報をご用意しておりますので、ぜひ当社ブースへお立ち寄りください。

開発者コメント

「タマリンドファイバー（商品名タマリンドファイブ）は、今までにないアプローチの食物繊維です。おいしく、皆様の毎日の健康を支える素材を、という思いで開発しました。商品名はまずタマリンドという果物を知っていただく、また身近に感じて頂けるように食物繊維のファイバーを短くファイブとし、そして MP 五協として新たな挑戦への覚悟を示すために社名の『五』をかけて『タマリンドファイブ』としました。」



出展概要

展示会名：食品開発展 2026

会 期 ：2026 年 10 月 14 日（水）～16 日（金）

会 場 ：東京ビッグサイト

小間番号：西 1 ホール 1-144

出展社セミナー

10 月 14 日 11:00-11:20

10 月 16 日 11:30-11:50

いずれも PD 会場（西 1 ホール）